

平成 21 年度～23 年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	No.43 都市計画道路3・3・3号線第2工区整備事業			担当課	市街地整備課			予算費目名	款 08	項 03	目 02	
事業概要 及び目的	市役所通りからハミングロードを結ぶ区間の整備により、幹線道路相互の連絡や交通の集散を図り、円滑な交通流動を確保するとともに交通安全の向上を図り、もって地域の発展に寄与することを目的とする。 事業主体 千葉県 延長：635m(橋梁部 115m) 幅員：22～40m			成果 目標	成果指標	①事業用地取得面積 ②道路整備延長		年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
					計画値	①14,170㎡ ②635m		予算額(単位:円)	13,754,000	26,123,000	20,427,000	42,105,000
								決算額(単位:円)	1,000,696	22,246,022	3,663,468	
								従事職員数	2	2	3	
事業の 位置づけ	章 3	安全で安心な暮らしができるまち		★左記施策(号)との結び付き 都市の骨格を形成する都市計画道路の整備により道路網整備の推進が図られる。								
	節 3	快適な生活環境の創造										
	項 1	都市基盤の整備・充実										
	号 1	道路網整備の推進										
民間活力の導入		現状は？： <input type="checkbox"/> 実現している <input type="checkbox"/> 将来可能性はある <input type="checkbox"/> 将来困難だが可能性はある ■余地なし 相手は？： <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業・学校等 形態は？：										

2. 進捗状況

				平成 21 年 7 月 21 日記入					平成 22 年 5 月 28 日記入					平成 23 年 4 月 20 日記入
年度	21 年度評価 (20 年度実施した事項についての評価)				22 年度評価 (21 年度実施した事項についての評価)				23 年度評価 (22 年度実施した事項についての評価)					
実施計画上の予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	整備	★継続している事項、 未着手事項がある理由
完了した事項	・用地買収 (20.81 ㎡)			平成 21 年度以降も引続き事業を推進するものである。	・用地買収 (326.70 ㎡)			平成 22 年度以降も引続き事業を推進するものである。	・用地買収 (1,795.58 ㎡)			平成 23 年度以降も引続き事業を推進するものである。		
継続している 事項	・用地買収 (3,733.19 ㎡)				・用地買収 (3,406.49 ㎡)				・用地買収 (1,610.91 ㎡)					
未着手事項	・整備工事				・整備工事				・整備工事					
改善案	千葉県に対し予算の確保並びに早期完了の要望を行う。				成果指標		千葉県に対し予算の確保並びに早期完了の要望を行う。		成果指標		千葉県に対し予算の確保並びに早期完了の要望を行う。		成果指標	
				実績値 ①10,437 ㎡ ② 0m	達成率 ① 74% ② 0%	実績値 ①10,763 ㎡ ② 0m	達成率 ① 76% ② 0%	実績値 ①12,559 ㎡ ② 0m	達成率 ① 89% ② 0%					

3. 今後の方向性

		※課内協議を経て管理職が記入してください。				平成 21 年 7 月 23 日協議実施					平成 22 年 6 月 1 日協議実施					平成 23 年 4 月 22 日協議実施				
今後の方向性	成果の方向性	拡充				○	成果の方向性	拡充				○	成果の方向性	拡充				○		
*根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか？なぜその「コストの方向性」をえらんだか？別紙「評価の視点」を参照してください。	現状維持						現状維持						現状維持							
	縮小						縮小						縮小							
	休廃止						休廃止						休廃止							
		休廃止	縮小	現状維持	拡充			休廃止	縮小	現状維持	拡充			休廃止	縮小	現状維持	拡充			
		コストの方向性							コストの方向性							コストの方向性				
方向性を実現するため実施すること (改革案)	★上記を選択した根拠 本路線は本市のほぼ中央を南北に貫き、市街地の骨格をなす幹線道路である。今後も千葉県に対し予算の確保並びに事業の早期完了を要望する。																			
前年度改革案の実施状況	□実施 □一部実施 □検討中 ■その他 ★実施以外は具体的に記載してください。 集中投入すべき事業費の確保が困難であった。																			